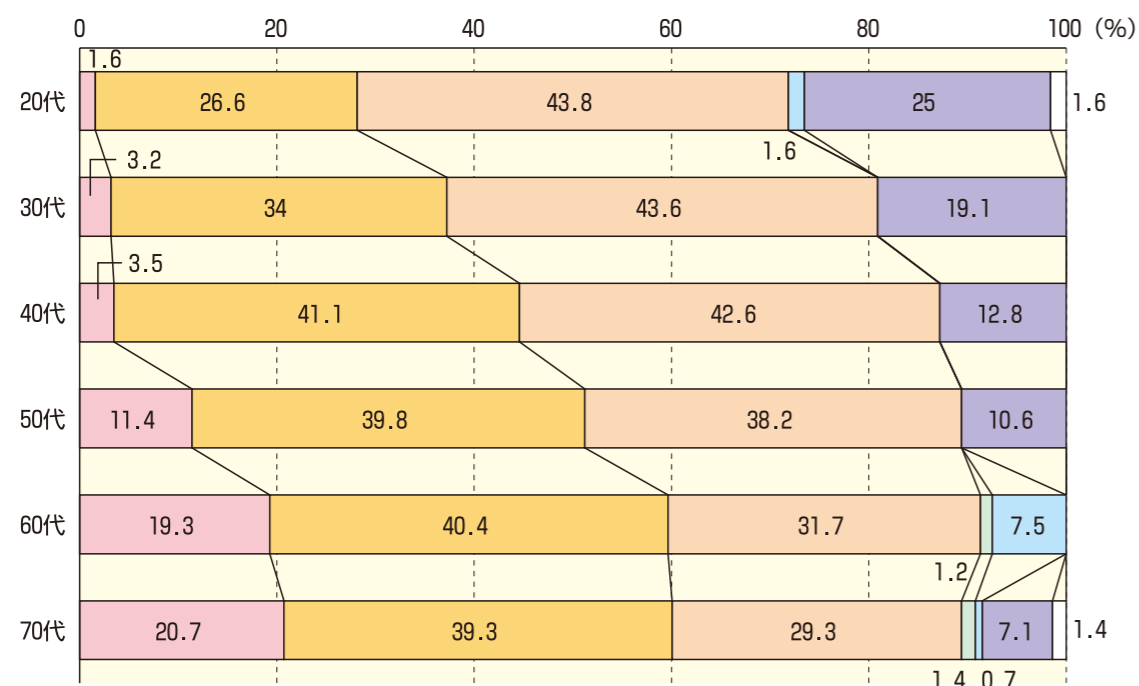
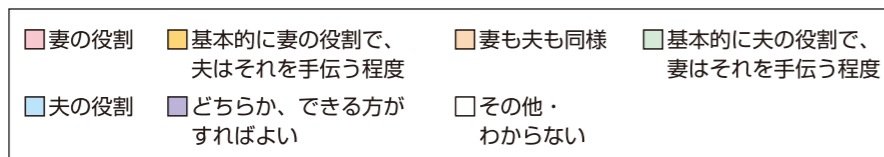
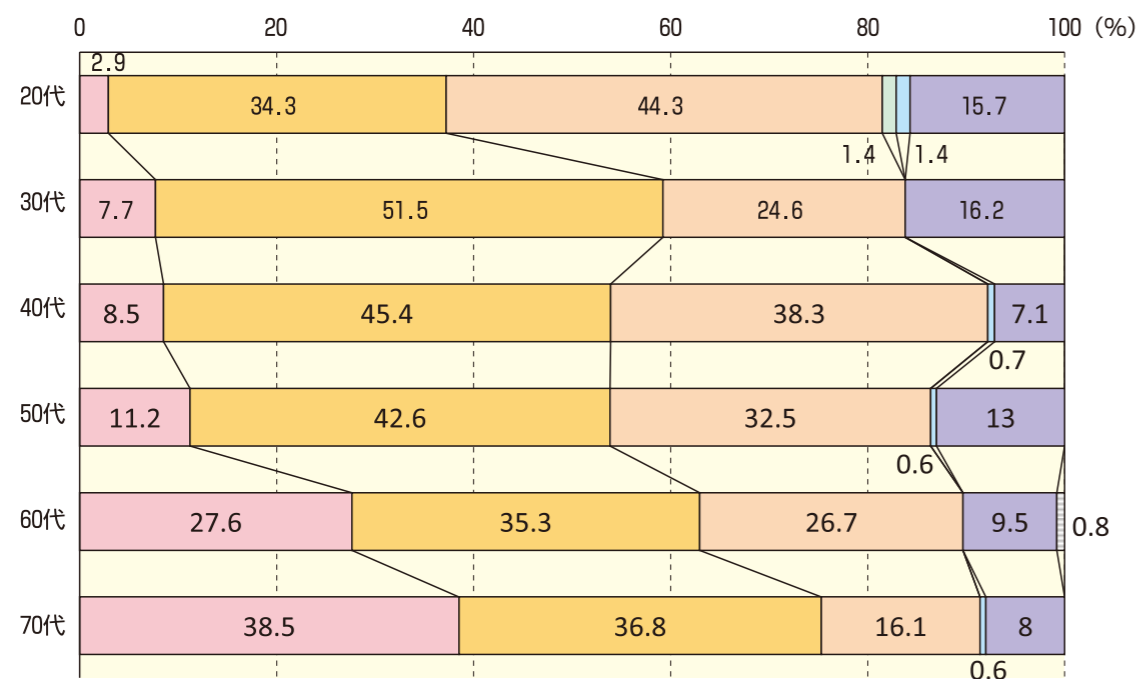


家庭での育児や家事は誰の役割か（対象：20～79歳）

● 男性



● 女性



資料：内閣府「家族と地域における子育てに関する意識調査」（平成25年度）

# 「わかちあう」



■ エピソード

1 圭太・恵美夫婦は共働き。圭太は毎日仕事で帰りが遅く、家のことや翔の面倒は恵美に任せっきり。保育所の送り迎えも恵美が行っている。ある日、保育所から恵美のところに電話がかかってきた。保育所の先生「お子さんが熱を出されたんです。すみませんが、お迎えに来ていただけますか？」

恵美「はい、わかりました。すぐに行きます。」

（しばらく考えて）

恵美「う～ん、困ったわ。今日の会議にはどうしても出ないといけないし……仕方ないわ、圭太さんをお願いしよう。」

思いきって、圭太に電話した。

恵美「あっ、もしもし、悪いけど、翔を迎えに行ってくれない？保育所から熱が出るから迎えに来てほしいって電話があったの。でも私、会議があって抜けられないのよ。」

圭太「え～っ!! 急にそんなこと言われても僕も忙しいのに……仕方ないか、じゃあ行くよ。」

恵美「お願いね。」



2 圭太は急いで仕事を片付けて保育所へ行き、翔を家に連れて帰った。

圭太「しんどそうだなあ。病院に連れていったほうがいいかな？」

慣れない圭太はおろおろ。思わず恵美に電話してしまった。

圭太「しんどそうだけど、病院に連れていったほうがいいかなあ？」

恵美「そうねえ。熱を測ってみてくれる？それから念のため病院に連れて行って。診察券はタンスの引き出しに入ってるから。よろしくね。」

3 それから大慌てで病院へ行き、長時間待たされた結果、軽いかぜと診断された。家に帰って、薬を飲ませ寝かしつけた。

圭太「ふう～。」

そこへ恵美が帰ってきた。

恵美「ただいま、翔の具合はどう？」

圭太「軽いかぜだって。薬も飲ませたぞ。あ～、疲れた！」

恵美「(ちょっとがっかりした感じで) 疲れた？……あなたはたまにしか面倒みないけど、私は毎日みてるのよ。」

圭太「……………」

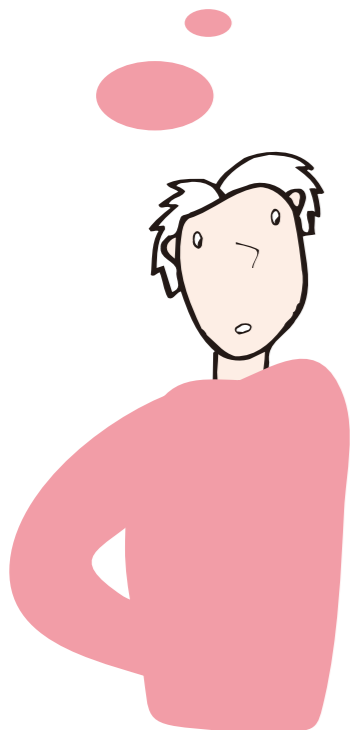


## グループワーク

1 「私は毎日見てるのよ。」と言った時の恵美の気持ちを考えてみましょう

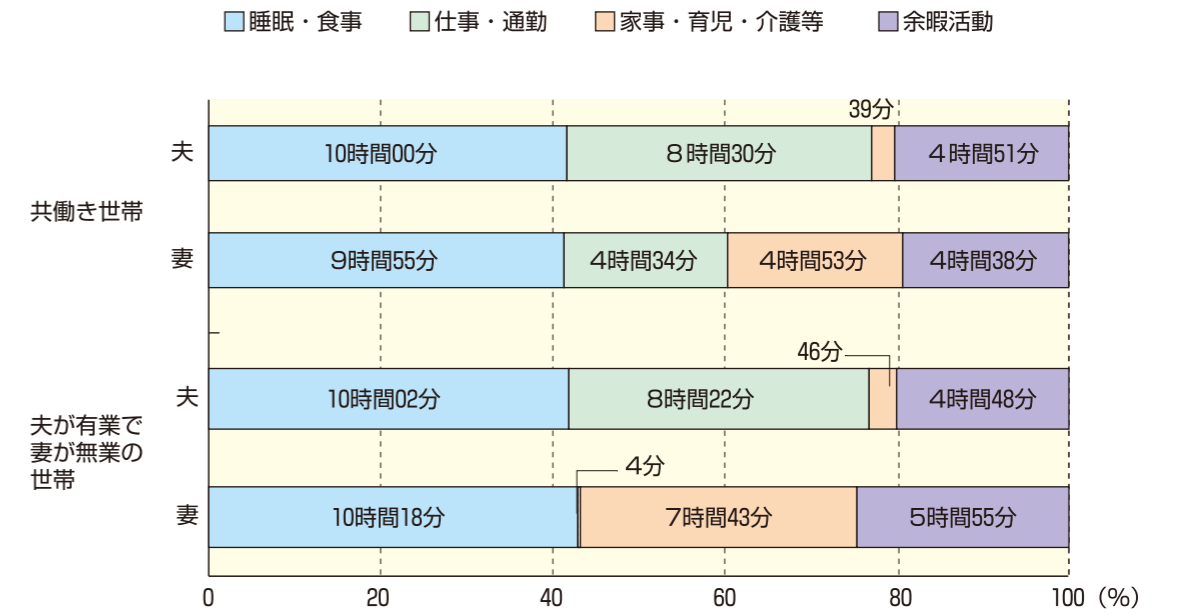


2 最後の圭太の「……………」にはどんなセリフが入ると思いますか



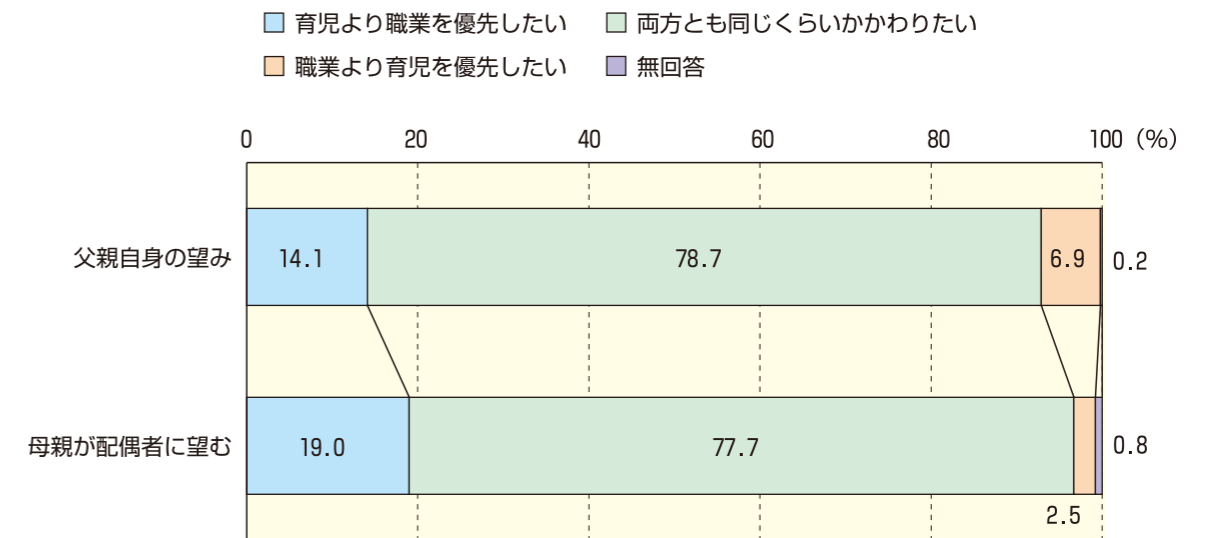
## 参考資料

### 夫婦の生活時間



資料：総務省「社会生活基本調査」（平成23年）

### 職業と育児のバランス（対象：小中学生の保護者）



資料：内閣府「小学生・中学生の意識に関する調査」（平成25年度）